



## 外国出張報告書

平成27年8月11日

1. 出張国名 ナイジェリア・ガーナ・ブルキナファソ
2. 出張月 平成27年5月～8月
3. 出張目的 ゲーツ財団Africa Yamプロジェクト会議への出席（ガーナ）、遺伝資源収集、熱帯作物開発プロジェクトにおける栽培試験、市場調査等の実施（ナイジェリア）、ササゲFS調査（ブルキナファソ）  
:D

#### 4. 成果の概要

熱帯作物開発プロジェクトのヤム・ササゲ課題において、ナイジェリアで実施するヤムおよびササゲの圃場試験の準備・植え付けを行い、調査を開始した。日本国内で分析するヤム試料(乾燥葉:DNA解析用、乾燥塊茎(粉碎):成分分析用)を採取・調整し、所定の植物検疫手続きをへて日本に持ち込んだ。また、H24年6月から毎月実施しているナイジェリア北部および南部での市場調査については、H27年7月で3年間の調査を完了した。この調査時に収集した子実サンプルの外観形質(子実色およびサイズ)等は測定を継続して進め、データの取りまとめを行った。熱帯作物開発プロジェクト(ヤム課題)と連携実施している外部資金プロジェクト Africa Yam について、ガーナのアクラで開催された会合への出席およびナイジェリアでの打ち合わせを実施し、プロジェクトの目的、概要、初年度の活動計画等、フレームワークの確認と今後の検討点についての意見交換を行った。理事長インセンティブ (FS 調査) で採用された「ブルキナファソにおけるササゲ研究の展開に向けた候補地の選定および現地試験実施等に係る制度・手続きの確認」において、6月および7月の二回に分けてブルキナファソでの調査を実施した。